

## 支え合う地域へ

多くの町内会では、持ち回りで担当している班長制度。幌北第1町内会（七戸眞会長）では、班長になった機会に、日ご

ろから感じていた意見やアイデアを出してもらい町内会の取り組みに反映させていこうと、毎月行っている役員会議に班長の皆さんが参加する仕組みをつくりました。



「皆さんが助けてくれるので安心」と話す班長の皆さん（後列）と、役員の皆さん（前列）

こうした中から、課題については町内会全体で解決する仕組みや、役員が仕事や育児などで忙しい班長へのサポートを行うなど、町内会活動への参加が負担になりにくい仕組みが生まれました。

町内会の役員の顔ぶれも広がってきました。地域の美化活動がきっかけで参加した学生役員の中

原順平さんは「授業や就職活動で忙しいときは皆さんが手助けしてくれ

ます」と、話します。

七戸会長は「町内会活

動には、地域の理解が欠かせません。住民同士が普段から自然に気遣う関係づくりを大切にして、多くの人が参加できる町内会活動をこれからも続けていきます」と、話します。

役員同士でアイデアを出し合い、百歳を迎えた地域の方をみんなでお祝いした会が印象深いですね。



学生役員の中原順平さん

## 世代を超えた交流を目指して

太平商工団地町内会（庵跡邦子会長）は、世代を超えた地域の交流の場として、町内会館を活用した「なかよしサロン」

を昨年4月から毎月第1・第3月曜日に開催。

地域の高齢者などが参加し、ゲームや体操などを通して交流を深めています。子どもたちも楽しめるようにと、おもちゃなども用意され、誰でも自由に利用できます。サロン初の行事となっ

たクリスマス会では、小学生や高齢者などがゲームを通して交流を深めました。

「皆さんが楽しめるようにと、試行錯誤でしたが楽しんでくれたようです」と、笑顔で話す庵跡会長。

子どもたちが「みんながもっと楽しめる方法」を大人たちと話し合う姿も見られ、周りの人たちも目を細めていました。

「なかよしサロン」は、誰でも気軽に足を運べる地域交流の場を目指しています。

区内には紹介した町内会以外にも、さまざまな活動をしている町内会があり、住民の皆さんの加入を呼び掛けています。

町内会の取り組みが着実にまちづくりを進めています。皆さんも一緒に活動をしてみませんか。



初めてのクリスマス会は大盛況！